



スローガン



# 愛と笑顔のあふれる かみすげた福祉タウンを目指して

日常生活における移動手段の確保は、買い物や通院といった基本的な生活を支えるだけでなく、地域活動や社会参加を促進し、人と人とのつながりを維持する上で欠かせない基盤です。

高齢化に伴う免許の返納やバス路線の縮小など、地域の移動環境が厳しさを増すなか、上菅田地区では【移動】をテーマに第4期で立ち上げた3つの分科会（見守り支えあい・いきいき健康・担い手づくり情報）の活動を引き続き進めながら、『愛と笑顔のあふれるかみすげた福祉タウン』の実現を目指し、オール上菅田で持続可能な地域交通の仕組みづくりに取り組みます。



3つの分科会が連携して取り組むことで、交通事業が単なる移動手段ではなく、地域の支えあい・健康づくり・人材循環の仕組みとして機能します。

## 見守り支えあい

見守り活動の中で交通ニーズを把握し、地域交通を推進していきます。

## いきいき健康

～子どもから大人まで健康で支えあう地域づくり～

上菅田地区での人と人とのつながりを通じて健康づくりと環境づくりを推進し、地域交通を十分活用した暮らしやすい地域社会を目指します。

## 担い手づくり情報

ICT やチラシなど多様な方法で利用者・協力者に情報発信します。

上菅田地区社会福祉協議会